

南 紀 生 物

36巻(1994)~40巻(1998年)目次 (アルファベット順)

- 足立尚子・和田恵次：田辺湾におけるホソウミニナの分布. 39(1), 33-38.
- 秋田勝己：和歌山県古座川町平井で得た甲虫類. 40(2), 195-197.
- 乾風 登：南紀生物の父、山本虎夫先生を悼む. 36(1), 12.
- ：和歌山県で発見されたスジボソギンヤンマに触れて. 36(1), 54.
- ：御坊市(和歌山県)に飛来し越冬したコハクチョウ. 38(1), 28.
- ：マーキングされたアサギマダラの西山(和歌山県日高町)での発見. 38(2), 143-144.
- ：和歌山県に再飛来して越冬したコハクチョウ. 39(1), 60.
- 芦田喜治：堺市におけるコモチネジレゴケの新産地. 38(1), 54.
- 馬場菊太郎：畏友山本虎夫氏発見による軟体動物新種設定の2例. 36(1), 13-14.
- 土永浩史：果無山脈産ヒメジャラに着生する蘚苔類. 39(1), 14.
- ：キョスミイトゴケを使った鳥の巣. 40(1), 127.
- ・山本誠二：紀伊半島産の興味ある蘚苔類 I, 36(1), 15-24.
- ・—————：紀伊半島産の興味ある蘚苔類 II. 36(2), 120-122.
- ・—————：紀伊半島産の興味ある蘚苔類 III. 39(1), 9-13.
- 土永知子：サンシチソウの新産地. 36(1), 30.
- ：大台ヶ原のトウヒ林 —10年間の変遷—. 36(2), 87-92.
- ：タコノアシとムラサキセンブリの新産地. 37(1), 66.
- ：大塔山系におけるニホンヤママネの撮影記録. 40(2), 209.
- ：高知県別府峡産カメムシタケ. 40(2), 174.
- 江川和文：有田川河口産クチキレガイモドキ類1種の諸知見. 36(1), 67-68.
- ：和歌山県産“*Cirsonella*”属の日本新記録1種. 36(1), 67-68.
- ：和歌山県産エミサンゴヤドリの1個体例. 38(2), 119-120.
- ：和歌山県有田市・有田郡の陸産貝類相. 40(2), 185-190.
- 福永幸子：有田川の下流域における大型底生動物群集の構造. 40(2), 201-204.
- 後藤 伸：山本虎夫先生の思い出. 36(1), 6-7.
- ：紀伊半島におけるウバメガシ林の注目すべき昆虫 I ウラナミアカシジミ紀伊半島亜種と野外調査記録. 36(1), 31-38.
- ：紀伊半島産の新亜属・新種モチツジメクラガメについて. 36(1), 82.
- ：果無山脈一帯(紀伊半島)の昆虫相資料 I 蝶類. 37(1), 34-40.
- ：紀伊半島におけるウバメガシ林の注目すべき昆虫 II 紀伊半島のウバメガシ林の分布について. 38(1), 13-18.
- ：紀伊半島南部産ウンカ類 (1). 39(2), 112.
- ：紀伊半島南部産ウンカ類 (2). 40(1), 104.
- ：紀伊半島南部産ウンカ類 (3). 40(2), 182.
- ・嵯峨昭仁：果無山脈一帯(紀伊半島)の昆虫相資料 III 1. 蛾類 ヤガ科・トラガ科. 40(1), 49-56.
- 波部忠重：山本先生のご逝去を悼む. 36(1), 5.
- 土生紳吾：和歌山県南部町堺沖で採集された大型のマベ *Pteria penguin* (軟体動物門, 斧足綱, フコヤガイ科). 40(2), 198.
- 花勝勝司・久保喜計：三重県尾鷲沖において採集されたオオメンダコ *Opisthotectis cariforniana*. 39(1), 39-42.
- 原田 豊：アメイロオオアリのサブカスト間の分業. 38(1), 57-63.
- ：日本産オオアリ属にみられるサブカストの分化. 39(2), 120-124.
- 橋本 皓：日高郡の海岸地域(和歌山県)におけるゴウアケビの観察記録. 40(1), 100-103.
- 林 博之：カワヨシノボリの年齢と成長. 39(2), 127-131.

- ・岩田勝哉：トビハゼの年輪構成と成長の雌雄差。36(1), 21-35.
- 東山憲行・林 博之：丹後半島および半島周辺の淡水魚類相。40(1), 82-94.
- ・木村貴幸：紀ノ川支流貴志川においてスナヤツメ *Lampetra (Lethenteron) reissneri* (Dybowski) のアンモシーテス幼生を採集。37(1), 79-81.
- 平井源一・平野高司・西田 実：大阪府下におけるフェニックスの植栽分布と寒さによる被害程度。40(1), 79-81.
- 堀内 洋：ヒメカンガレイ (カヤツリグサ科) の採集例。36(1), 77.
- ：和歌山県串本町におけるヤリテンツキ (カヤツリグサ科) の採集例。38(1), 22.
- 細田徹治・久保田 信・乾風 登：ニホンアナグマとニホンテン (食肉目, イタチ科) の交通事故死体。40(2), 177-179.
- 池辺裕子・中本純一・山田浩之：西表島におけるミナミトビハゼの分布と微小環境。40(1), 71-78.
- 池田博美：和歌山県下で初記録のサツキマス。37(1), 81.
- 伊谷 行・相沢直宏・田名瀬英朋：ヨコヤアナジャコの新巣穴から採集されたイドミミズハゼ。38(1), 53-54.
- 岩佐真宏：紀伊半島産ヤチネズミ類について。40(1), 22-24.
- ：紀伊半島における小型ほ乳類の捕獲記録。40(1), 119-120.
- 加藤敦史：紀伊半島におけるケブカヒラタカミキリ *Nothorhina punctata* (Fabricius, 1798) について。37(2), 114-116.
- ・後藤 伸：果無山脈一帯 (紀伊半島) の昆虫相資料 II 鞘翅目 1. ホソカミキリ科およびカミキリムシ科。38(2), 97-105.
- 木村昭一：汐川干潟 (愛知県) で採集されたナギサノシタタリガイ。36(1), 75-76.
- ：愛知県近海で採集された暖海性貝類 2 種。38(1), 51-52.
- ・安藤隆充・松野 賢・大沼賢一：遠州灘におけるコフキエゾイバラガニの採集記録。36(1), 64.
- ・木村妙子：27年ぶりに三河湾で採集されたナメクジウオ。37(2), 129-130.
- 木下慶二：和歌山県の 7 大河川におけるヤナギ属植物の分布について I。36(2), 103-109.
- ：和歌山県の 7 大河川におけるヤナギ属植物の分布について II。37(2), 131-134.
- ：河立湿地 (和歌山県太地町) の植生について。38(2), 91-96.
- ：イトタスキモの和歌山県における新産地。38(2), 96.
- ：和歌山県の 7 大河川におけるヤナギ属植物の分布について III。38(2), 125-127.
- ：和歌山県の 7 大河川におけるヤナギ属植物の分布について IV。39(2), 107-111.
- ：キンキカンアオイ (ゼニバサイシン) について。40(1), 70.
- ：和歌山県におけるスタレギボウシについて。40(2), 171-174.
- 岸 彰則：アリとツクモノリの思い出。36(1), 11.
- 北畑雅弘：和歌山県未記録の甲虫 2 種。36(1), 48.
- ：双翅目昆虫 2 種の記録。36(2), 132.
- ：脈翅目昆虫数種の記録。36(2), 138.
- ：ミナミカマバエの採集例。37(1), 14.
- ：和歌山県未記録の甲虫数種。37(2), 14.
- ：和歌山県未記録の甲虫 8 種。37(2), 100.
- 北野一夫：和歌山県有田地方で見たバクチノキ。36(1), 66.
- ：和歌山県の貴志川, 有田川流域のシロブカガシ。36(1), 78-79.
- ：和歌山県岩出町・野上町のヤナギ属 2 種の巨木。36(2), 140.
- ：長者ヶ峰のヒメジャラ。37(1), 68.
- ：和歌山県吉備町のセキショウモ。37(2), 147.
- ：ヤマトミクリ (ミクリ科) の生育地 2 例。38(1), 18.
- ：ミゾコウジュ (シソ科) の新分布地。38(2), 134.
- ：スカボシクリハランの新産地。40(1), 99.
- ：和歌山県におけるイヌセンブリの新産地。40(1), 131.
- 米本憲市：徳島県鳴門市スタノ海周辺の潮間帯に生育する顕花植物について。37(2), 97-100.
- ：田辺湾天神崎の潮間帯に産するフジツボ類 (I)。39(2), 87-93.
- 小菅丈治：諫早湾干拓に伴う底生生物の死滅と生存の状況。39(2), 99-106.
- ・興石裕一・大坂幸男：有明湾奥部におけるウネハナムシロガイの生息。40(1), 68-70.

- ・西濱士郎・高山順子：天草茂木根干潟の大型底生生物—特にイボキサゴとハマグリ of の生息について—。36(2), 115-119.
- 小山安生：日本初記録の海産貝類。36(2), 93-95.
- ：和歌山県のフデガイ科貝類。36(2), 123-129.
- ：和歌山県のミノムシガイ科貝類。37(1), 71-77.
- ：和歌山県のタケノコガイ科貝類。38(1), 65-71.
- ：和歌山県のホネガイ科貝類 (1)。(ホネガイ亜科・モロハボラ亜科・ヒシヨウラクガイ亜科・ツノオリエレガイ亜科・パイプヨウラクガイ亜科・ヨウラクガイ亜科)。39(1), 43-50.
- ：和歌山県のホネガイ科貝類 (2)。(ヒメヨウラクガイ亜科・レイシガイ亜科・チリメンボラ亜科)。40(1), 105-111.
- 久保田 信：和歌山県白浜町で事故死したクロツグミ。39(1), 28.
- ：チレニアイガイ，和歌山県田辺湾で1994年夏期に全滅。39(1), 73-74.
- ：貝殻表面にフジツボ類あるいは石灰藻が付着した生きたハナマルユキタカラガイ (軟体動物門，中腹足目，タカラガイ科)。39(2), 125-126.
- ：小笠原群島産無鞘目および有鞘目ヒドロポリプ。39(2), 149-150.
- ：日本産ヒドロ虫綱 (8 目) 目録。40(1), 13-21.
- ：和歌山県日置川町の国道で次々と事故死したホンダタスキとホンダテン。40(1), 135-136.
- ・A. M. El-Bossery：汚損動物が異例なまでに着生したショウジンガニ (十脚目，短尾類，イワガニ科)。40(1), 121-122.
- ・Andrew M. LOHRER・福井康雄・太田 満：和歌山県白浜で初めて発見された6腕のイゲイトマキヒトデ (ヒメヒトデ目，イトマキヒトデ科)。40(2), 175-176.
- ・水野信彦：渡嘉敷川河口で発見されたオオウナギ (ウナギ目，ウナギ科) の死亡個体。40(2), 199-200.
- ・中村鐵彦・安田 徹：対馬浅茅湾で初めて発見されたエチゼンクラゲ (刺胞動物門，鉢虫綱)。38(1), 55-56.
- ・大塚 攻・濱谷 巖：和歌山県白浜町で採集されたカラスキセワタガイ (後鰓亜綱，頭楯目，カノコキセワタガイ科) のまれにみる巨大個体。40(1), 112.
- ・島袋ときわ：八重山列島，西表島で初めて採集されたイガイ属 2 種 (軟体動物門，二枚貝綱，イガイ目)。38(1), 27-28.
- ・島袋ときわ：八重山列島，西表島へ再び漂着したチレニアイガイ。38(1), 77-78.
- ・田名瀬英朋：和歌山県白浜で採集されたサザエ。37(2), 135-136.
- ・山口寿之：貝殻表面にフジツボ類と石灰藻が着生したハナマルユキタカラガイの生貝 (軟体動物門，中腹足目，タカラガイ科)。40(2), 181-.
- ・山本泰司・能崎不二夫：桜島および屋久島で採集されたチレニアイガイ (二枚貝綱，イガイ目) 一本種の日本での分布南限地について—。37(2), 121-122.
- ・吉岡英二：和歌山県白浜産 2 種のヒザラガイ類 (軟体動物門，多板綱) の中間板上に着生した大型の付着動物。40(1), 137-138.
- 倉持卓司：奄美大島産ミドリシヤミセンガイについて。38(2), 141-142.
- ：関東地方における第四紀ハイガイの殻形態の変異 (予報)。39(1), 75-76.
- ：若狭湾より採集されたホオズキビンノ (カクレガニ科)。40(1), 97-99.
- ：ブランフォールドチョウテンガイの成長に伴う殻形態の変化。40(1), 133-134.
- 黒田隆司：和歌山県におけるツバメの鳩。36(1), 55-56.
- ：和歌山県初確認の鳥 6 種。37(1), 52.
- ：日高地方 (和歌山県) のウミネコ *Larus crassirostris* 集団繁殖地の移動について。37(2), 136.
- ：アカツクンガモ *Tadorna ferruginea* 1 羽越冬について。39(1), 42.
- ：メリケンキアシンギ *Heteroscelus incanus* (シギ科) 和歌山県初認について。39(2), 111.
- ：ナベヅル *Grus monacha* の和歌山県への渡来について。40(1), 44.
- 黒住耐二：古き良き時代の博物学者・山本虎夫先生。36(1), 10.
- 丸村眞弘：イワガニ科 2 稀種の新産地。36(1), 65-66.
- ：真鍋 巖：紀伊半島未記録のカニ類。40(1), 19-21.
- 丸山博紀：和歌山県産カワゲラ類成虫の記録。40(1),

- 123-127.
- 松村初男・宮崎光二：ヒメウミガメの石川県への漂着と日本海沿岸における漂着記録再調. 38(2), 115-117.
- 松下 弘：和歌山県産シラキトビナナフシの初記録. 36(1), 20.
- 湊 宏：那智山の陸産貝類. 37(2), 87-93.
- ：奄美群島から採集されたシロハダヤステ属未記載種. 38(1), 35-36.
- 御前 洋：和歌山県串本町で捕獲されたコシナガ. 40(1), 60.
- ：イロブダイ *Bolbometopon bicolor* (RÜPPELL) の捕獲例. 40(2), 180.
- 三宅貞祥：紀州南部の海産動物相—原色日本大型甲殻十脚類図鑑—. 40(1), 3-4.
- 宮脇逸郎：飼育下でのアカウミガメの繁殖. 37(2), 113.
- 森 敦史・久保田 信：和歌山県白浜町で初めて採集されたヒラトゲガニ（十脚目，異尾下亜目，タラバガニ科）. 40(1), 6.
- ：田名瀬英朋・久保田 信・濱谷 巖：和歌山県白浜町で採集された本州初記録のキカモヨウウミウシ（軟体動物門，後鰓亜綱，イロウミウシ科）. 39(2), 142.
- 森 誠一・名越 誠・松本多香子・新村安雄：キリクチの産卵行動：予察的知見. 40(1), 45-48.
- 森 主一：京都大学瀬戸臨海実験所の思い出. 40(1), 45-48.
- 森野 浩：山本虎夫さんと南紀生物. 36(1), 8.
- 村瀬ますみ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 III. 36(1), 57-59.
- ：水生植物の新分布地 (2). 36(1), 76.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 IV. 36(2), 97-102.
- ：ハマクワガタの新分布地. 36(2), 114.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 V. 37(1), 65-66.
- ：和歌山市にツクシスズメノカタビラとカラハナソウ. 37(2), 106.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 VI. 37(2), 125-127.
- ：水生植物の新分布地 (3). 38(1), 64.
- ：ミチタネツケバナが和歌山県にも帰化. 38(2), 118.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 VII. 38(2), 121-123.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 VIII. 39(1), 61-62.
- ：和歌山県未記録種をふくむ蛾類の採集と飼育 IX. 39(2), 143-144.
- ：キバラケンモンの繭を採集. 40(1), 78.
- ：和歌山市にオオツメクサ（ノハラツメクサ）が帰化. 40(1), 116.
- ：ハスノハカズラから採集した蛾. 40(1), 128-129.
- ：高須明子：紀ノ川河原のバラ科植物 2 種. 40(2), 156.
- 永井誠二：追悼 山本虎夫先生. 36(1), 10-11.
- ：和歌山県沿岸のカニ類の特記すべき種について III. 36(1), 49-53.
- ：和歌山県沿岸のカニ類の特記すべき種について IV. 37(1), 58-64.
- ：土田英治：三宅島周辺海域からドレッジにより採集されたカニ類 I. 37(2), 107-113.
- ：—————：三宅島周辺海域からドレッジにより採集されたカニ類 II. 38(1), 29-34.
- 根来健一郎・冷水俊郎：紀ノ川の珪藻植生（前編）. 40(1), 7-12.
- 西 栄二郎：アカイシモドキとイッカクモガニの甲羅に付着するカンザシゴカイ類について. 37(2), 101-102.
- ：小笠原諸島父島から採集されたカンザシゴカイ科の多毛類について（予報）. 37(2), 137-138.
- 西川輝昭：山本先生を偲んで. 36(1), 9.
- ：ナメクジウオの名の由来. 37(1), 41-46.
- ：宮崎県沿岸で採集されたミツクリウロコムシ（？）の巨大な吻. 39(1), 63-64.
- ：久保田 信・野村恵一・伊谷 行・岩崎敬二：和歌山県沿岸で初めて発見されたスジコムシ. 37(2), 94-96.
- 野村恵一：串本（和歌山県）で採集された 2 種の珍しいイセエビ類の記録. 40(1), 113-115.
- ：朝倉 彰：串本で採集されたテッポウエビ類とその分布，社会構造. 40(1), 25-34.
- ：関口秀夫：本邦におけるゾウリエビ類の地理分布について. 37(1), 47-51.
- 小川数也：ウエルズドウトツカイメンの小骨片. 36(1), 14.
- ：日本産サンゴ類種名総目録 III. 補遺. 36(1), 61-63.

- : 分類形質としての刺胞の再検討—I 用語と処理上における問題点. 36(2), 133-137.
- • 高橋耿之介 : 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—II キサンゴ属. 37(1), 15-33.
- • ————— • 立川浩之・千葉 潤 : 日本産非造礁性イシサンゴ類の再検討と同定の手引—III タコアシサンゴ属, ジャワサンゴ属, アサガオサンゴ属, ジュズサンゴ属, イボヤギモドキ属, シオガマサンゴ属. 38(1), 37-48.
- • 千葉 潤・魚地司郎 : メガイアワビに着生したエイノタコアシサンゴ. 38(1), 48.
- : キューケンタール (1861-1922) の生涯と業績. 38(2), 135-140.
- • 佐名川洋之 : ムツサンゴ大阪湾に産す. 39(1), 52.
- : 日本産カイメン類種名目録—I. 六放カイメン類. 39(1), 67-70.
- • 田名瀬英朋・高橋耿之介 : アサノエダサンゴは非造礁性イシサンゴか?. 39(2), 130-141.
- • 高橋耿之介・千葉 潤 : 日本産非造礁性イシサンゴ類の同定の手引—IV ツボサンゴ属. 40(2), 145-155.
- • 白井芳弘 : 漂着ブイに付着していたジュズサンゴ. 40(2), 194.
- 大垣俊一 : 田辺湾におけるムラサキイガイの消長, およびオオシロビンとの関係. 39(1), 1-8.
- : 白浜町富田川河口のカキの一種 *Saccostrea glomerata* (GOULD). 39(2), 94.
- : 石垣島川平湾におけるタマキビガイの分布. 40(2), 157-161.
- 大平仁夫・平松広吉 : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (1). 37(2), 1031-105.
- : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (2). 38(1), 23-26.
- : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (3). 39(1), 29-32.
- : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (4). 39(2), 95-98.
- : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (5). 40(1), 95-96.
- : 和歌山県産コムツキムシ類の記録 (6). 40(2), 162-164.
- 大迫尚晴 : 紀伊半島におけるミナミイソハゼの採集例. 39(1), 65-66.
- 齋藤暢宏 : 駿河湾から採集されたオジロスナホリムシ. 38(2), 87-90.
- : 妻良漁港における偶来性甲殻類プランクトンについて. 39(1), 53-60.
- 酒井俊英 : 和歌山県に帰化したヤクナガイヌムギ (イネ科). 36(2), 102.
- : ニブイロアゼガヤ (イネ科) 和歌山県に帰化. 38(2), 120.
- 佐々木仁美・和田恵次 : ハクセンシオマネキの分布形成に関する野外実験. 39(2), 113-118.
- 佐藤路子 : 奇形の大鉗脚をもつハクセンシオマネキ. 38(2), 106.
- 澤志泰正・西田 睦 : 種子島におけるアユ *Plecoglossus altivelis altivelis* (TEMMINCK et SCHLEGEL) の分布と生息状況. 40(1), 61-67.
- 四手井綱英 : 私と南紀州とのかかわり. 40(1), 1-2.
- 鈴木寿之・鄭 達壽 : 兵庫県円山川で採集された日本海沿岸初記録のヒナハゼ (ハゼ科魚類). 38(1), 49-50.
- 立川浩之 : 小笠原諸島父島で採集されたナガレガニ *Planes marinus* RATHBUN. 36(1), 60.
- : 小笠原諸島で採集された日本初記録のイシサンゴ *Madracis kirbyi* (ハナヤサイサンゴ科) 36(2), 111-112.
- : アオウミガメ背甲上のカメフジツボへのエボシガイ類3種の付着例. 37(1), 67-68.
- • 西川輝昭 : オナガメクジウオの新産地, 小笠原諸島父島. 39(2), 145.
- • 小川数也 : 小笠原諸島父島列島における硬骨カイメンの発見. 40(1), 57-60.
- • 堤 清樹 : 小笠原諸島で採集されたオカガニ属2種. 37(2), 123-124.
- 高橋弘明 : 純淡水魚を中心とした高知県中央部, 浦ノ内湾流入河川の魚類相. 38(2), 107-114.
- 高須明子・村瀬ますみ : 加太海岸で見られた单子葉植物2種. 40(2), 210.
- 武田正倫・丸村眞弘 : 紀伊半島西岸産蟹類の稀種について (I). 36(1), 26-30.
- : 紀伊半島西岸産蟹類の稀種について (II). 37(1), 1-7.
- : 紀伊半島西岸産蟹類の稀種について (III). 38(1), 4-10.
- : 紀伊半島西岸産蟹類の稀種について (IV). 39(1), 15-20.
- 玉田一晃 : 会津川の魚類相. 37(1), 8-14.

- : 会津川の魚類相. 追捕 I. 39(1), 8.
- : 周参見川の魚類相. 40(2), 167-170.
- 玉井濟夫 : 紀伊半島におけるハコネサンショウウオの新産地について. 36(2), 113-114.
- 田名瀬英朋 : 白浜近海(和歌山県)で採れたイセゴイ. 36(1), 68.
- : 白浜町(和歌山県)近郊で採れたヨワイカイメン. 37(2), 128.
- : 紀伊半島南西岸(和歌山県)で採れたイトウダイ科魚類2種. 40(1), 117-118.
- : 久保田 信 : 和歌山県田辺湾のミドリガイ(二枚貝綱, イガイ目). 38(1), 11-12.
- : ————— : ミドリイガイ(二枚貝綱, イガイ目)は和歌山県田辺湾で冬越し可能. 39(1), 21-22.
- : ————— : 22年間の空白後に出現した和歌山県白浜のオニヒトデ(ヒトデ綱, ヒメヒトデ目) 39(2), 147-148.
- 寺井陽子・池辺裕子 : 紀伊半島におけるタマキビガイ科の分布とサイズ. 40(1), 34.
- 時岡 隆 : 虎捕節考. 36(1), 35-44.
- : コノハチョウ白浜に舞う. 38(2), 86.
- 土岐頼三郎・中本博之・野田圭典 : 和歌山市産ウスコミミガイの観察例. 40(2), 183-184.
- 内田紘臣・久保田 信 : 南部産アカシガニ(ガザミ科)の頭胸甲上に見られたカンザシゴカイ類2種. 40(2), 165-166.
- 梅崎 勇 : アマチュアリズムに徹した山本虎夫先生. 36(1), 8-9.
- 和田恵次 : 山本先生から学んだこと. 36(1), 8-9.
- 渡部哲也・山本佳紀 : 男里川河口干潟における底生生物の分布. 40(2), 205-208.
- 蕨 奈穂子・和田恵次 : 奈良公園のニホンジカ・休息集団における個体配置. 38(2), 79-86.
- 山田浩二 : 近木川河口(大阪府貝塚市)に生息するハクセンシオマネキ. 39(2), 151.
- 山本修平 : 山本会長を悼む. 36(1), 11.
- : 那智山のクルマギク. 36(1), 63.
- : キノクニスズカケの生育型. 36(2), 139.
- : 京都大学和歌山演習林のミドリワラビ. 37(1), 40.
- : ハルノタムラソウ分布の訂正. 37(2), 93.
- : 和歌山県におけるイワヒトデ属2種の分布. 37(2), 117-120.
- : 和歌山県産のキイシモツケとドロノシモツケについて. 39(2), 135-138.
- : 高野山シダ目録の追加. 40(1), 129-130.
- : 和歌山県におけるアキニレ(ニレ科)の分布. 40(2), 191-193.
- : 光枝和夫・大谷雄一 : 京都大学和歌山演習林シダ植物目録. 36(1), 69-72.
- : 大谷雄一 : ドロニガナについて. 36(2), 130-132.
- : ————— : 紀伊半島における襲速紀要素植物の分布II ハルノタムラソウ. 37(1), 69-70.
- : 内山久美子 : 高野山植物目録 I. 38(2), 128-133.
- 山本泰司・太田 満・荒賀忠一 : 富田川(和歌山県)で採捕したタナゴモドキ. 39(2), 132-134.
- 山本佳範・坂田知世 : 水泳プールに出現するブルーコナダニモドキ(ササラダニ類)の飼育と群塊の観察. 37(2), 139.
- 山中熊司 : 虎夫先生と科学教育委員会. 36(1), 7-8.
- 柳沢践夫 : 太地沖(熊野灘)の深海性サメ類. 36(1), 43-48.
- : オニイトマキエイ *Manta birostris* (DONN-DORFF) の採捕例. 36(1), 73-74.
- : 太地沖で採れたクラゲダコ. 37(1), 46.
- : 4本角のイセエビ. 37(1), 51.
- : ハナデンシャの採捕例. 37(1), 78.
- : 続4本角のイセエビ. 38(1), 56.
- : 熊野灘におけるサクラマス *Oncorhynchus masou masou* (BREVOORT) の捕獲例. 39(1), 23-27.
- : シギウナギの捕獲例. 39(1), 51-52.
- : 熊野灘で記録されたフエダイ科 Lutjanidae の2種. 39(1), 71-72.
- 弓場武夫 : シダ植物数種の観察記録. 36(2), 96.
- : シダ植物観察記録. 39(2), 119.
- 吉田元重 : 有田地方(和歌山県)のオオイタビ. 39(2), 146.
- : イトカケギセル宮崎の鼻(有田市)に. 40(1), 67.
- 遊佐陽一・阿部直哉 : 精霊舟に定着したカエルエボシ(*Lepas anserifera* LINNAEUS)の急速な成長. 38(1), 1-3.